

アリス病児保育通信

25号

「子育て支援としての取り組み」

今年、旭区役所、旭区社会福祉協議会と当院が子育て支援に関する包括協定を結びました。病気の時も、元気な時も子どもたちを地域で見守り適切な支援を行っていきます。はじめは旭区ですが、周りに広がっていくように取り組んでいきたいと思えます。

医療保育室室長 堀込聖子

【こどもカフェ】：月1回 第2土曜日

新森小路小学校（小4・5年生）の児童がカフェのスタッフとしてコーヒーやお菓子を配膳してくれます。カフェのプロの方にコーヒーの入れ方、お客様との接し方など事前に学び、プレオープンでは子ども達の保護者を招きカフェを開催。照れながらも学んだことを実践してくれていました。お客様は地域の方々に始めは緊張していた子ども達も、少しずつお客様とお話をして、笑顔が見られるようになりました。

【ママの保育園】：開催は月1回

対象者はマタニティーカフェを卒業した親子で運営はママたちが行っています。今までに4回ほど開催され、子どもたちは保護者に見守られながら機嫌よく遊び、ママたちはちょっと子育てで困ったことや工夫して乗り切ったことを共有しお話が弾んでいます。

【あったか広場in新森】：開催は月1回 第1水曜日

対象はおおむね3か月以上の乳幼児とその保護者で、リトミックや保育園の入所についての相談会など毎月バラエティー豊かです。

子育て支援の役割もある病児保育室では、年2回の予定で近隣の保育園の先生方と勉強会を開催し一緒に学ぶ機会を作ったり、病児保育室の見学会を行い、顔の見える関係に保てるようにしています。また、連携している施設の園児が病児保育室を利用された場合は病児での過ごし方を記載した記録を保護者から園に提出していただいています。園の先生方からは園を休んでどのように過ごしていたのかを知ることができ良かったとお声を頂いています。

このように、子どもと保護者を中心にサポートができるような取り組みを続けていけるようより一層努力してまいりますので今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



あつい夏を乗り切ろう

7月に入り本格的な暑さがやってくる時期になりました。
暑い夏に気を付けたいポイントについてお伝えしたいと思います♪

①こまめな水分補給を

子どもは大人より身長が低いため、地面からの照り返しによって大人に比べ3度ほど高い気温の中過ごしていると言われています。一度にたくさん飲ませるのではなくコップ一杯分の水分をこまめに摂りましょう。

②暑さに負けないからだ作りを

3食しっかりバランスの取れた食事をとったり、睡眠時間を十分に取らしましょう。

③衣服の調節を

戸外やエアコンが効いた室内を行ったり来たりする際は、Tシャツの中に肌着を着せてこまめに取り換えたり、汗を拭きとってあげ快適に過ごせるようにしましょう。

病児保育室はエアコンが効いており、子どもが快適に過ごせるような環境作りを行っています。発熱の症状がある時や午睡中は特に汗をかきやすいため、Tシャツや肌着など着替えは少し多めに持ってきていただくようお願いします。



～お願い～

近頃、利用者が増加している傾向にあります。
多数の予約がある場合、キャンセル待ちの状態でお待ちいただき
ご利用できる場合は、確定メールが届きますので、

ご予約後はメールの確認をお願いいたします。

またキャンセルする場合は、朝の7時半までに
必ずお手続きをお願いいたします。



非課税世帯の方へお知らせ

市民税非課税世帯の方々は、利用料減免に必要な書類の有効期限が5月までです。
次回ご利用時には今年度分の書類をご持参お願いいたします。

生活保護世帯・所得税非課税世帯
所得税非課税ひとり親世帯・課税ひとり親世帯
上記の世帯の方々は、各対象証明書のご用意をお願い致します。詳しくは大阪市のホームページより検索、ご確認ください。

ブログも随時更新しています♪
大阪旭こども病院ホームページよりご覧いただけます。

病児保育室にご用の際は、
入口横のインターフォンを押してお知らせ下さい♪



アリス病児保育室

〒535-0022
大阪市旭区新森4-13-17
TEL：06-6952-4561